

令和5年度 タウンミーティング

# 会津若松駅前都市基盤整備事業 について

会津若松市 まちづくり整備課

# 1. タウンミーティングの目的

## ■ タウンミーティングの目的は、

市民の皆様には

**会津若松駅前整備事業の  
これまでの検討状況についてご説明し、  
意見を交換すること**

**が趣旨です**

## ■ タウンミーティングでの説明では

- 会津若松駅前の現状とこれまでの経過
- 周辺道路の改良の検討について
- 駅前広場への求められている導入機能について
- 基本計画と事業のロードマップ

**をご説明します。**

# 1. 会津若松駅前の現状

- ①JR会津若松駅は、  
平成16年 駅舎リニューアルオープンしております。
- ②～④タクシープール・バス乗り場  
昭和37年 市と国鉄(当時)とで協定を締結し、駅前広場工事を実施し、現在の原型となっております。
- ⑤駅前公園  
昭和45年に造成工事し、噴水、花壇などを設置しました。



①JR 会津若松駅



②タクシープール



③駅前広場 (バス乗降場)



④駅前広場 (バス乗降場)



⑤駅前公園



⑥駅前広場北側の駐車場



⑦市営駐輪場



⑧オフレールステーション(JR 貨物)



⑨会津バスターミナル

その他、周辺には

⑥駐車場

⑦市営駐輪場

⑧オフレールステーション

→JR貨物によるトラック輸送基地

⑨バスターミナル

などがあります。

(参考)

駅前地下道は、昭和47年に建設省(当時)により建設してます。



## 2. これまでの検討経過

第7次総合計画では、会津若松駅前について、駅などの利用者の利便性と安全性の向上に向けた検討を進めることとしております。

これまでの経過は、

- ①平成26年度～平成30年度  
市、JR東日本、JR貨物、会津乗合自動車にて「駅前広場整備に係る**勉強会**」の発足し協議。
- ②平成31年3月  
県、市、JR東日本にて「会津若松駅前広場の整備等を起点として会津地域の観光振興等に関する**包括連携協定**」を締結。
- ③令和2年5月  
「会津若松駅前都市基盤整備事業**基本構想**」の取りまとめ。
- ④令和4年2月  
市、JR東日本、JR貨物の3者で「**覚書**」の締結し、連携協力して基本計画を策定していく事を確認。

【会津若松駅前の現状】

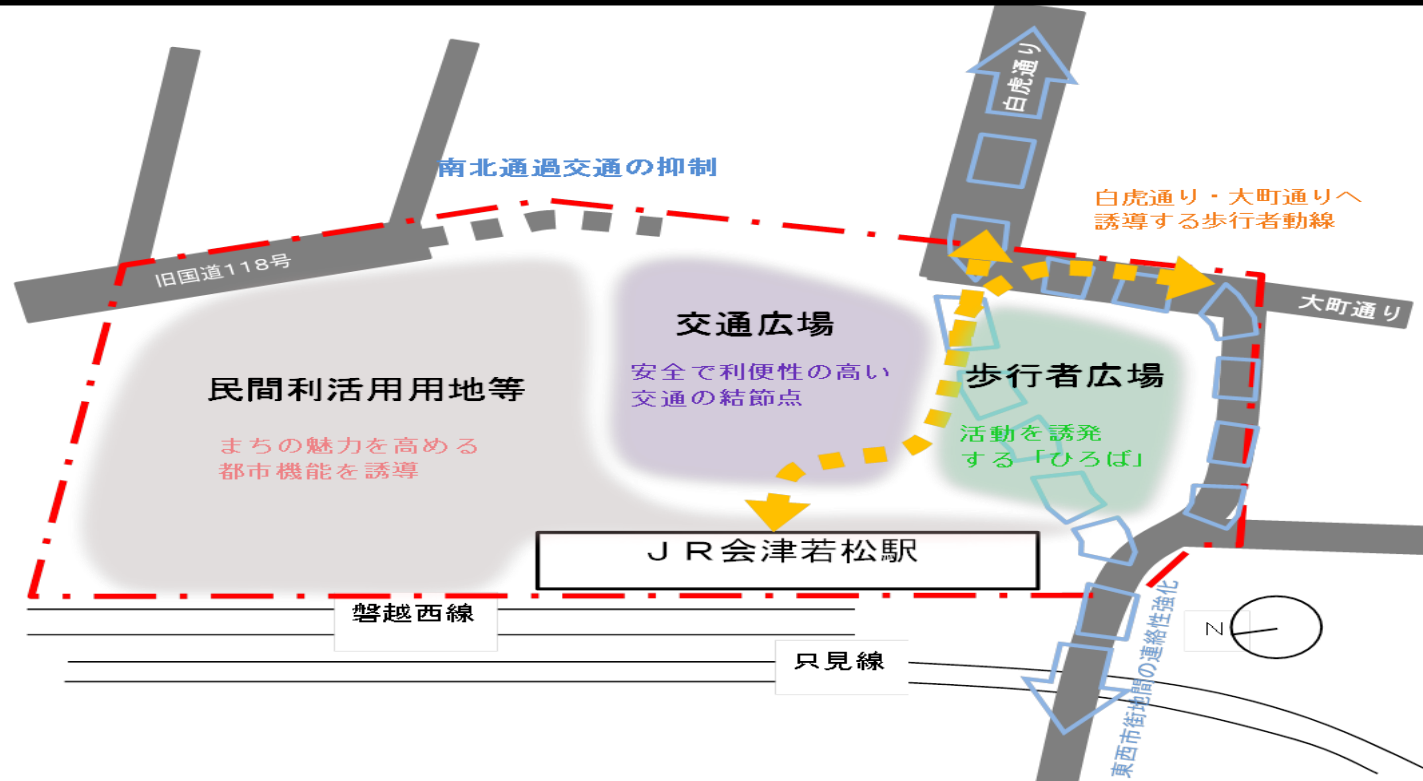


# 3. 基本構想（令和2年5月）

令和2年に取りまとめました基本構想での基本コンセプトは

会津らしさを醸し出し、安全で利便性の高い駅前空間と  
人と情報が交流するプラットフォームの創出 として、

基本構想での整備イメージは、白虎通りと町北踏切をつなぐ道路を改良し、  
駅舎の正面にバス、タクシーなど交通広場、中心市街地側に歩行者広場、  
その他の用地を整理し、民間で利活用しやすい土地の配置を検討しています。



### 3. 基本構想（令和2年5月）

基本構想では整備に向けた5つの基本方針を取りまとめました。

- 【方針1】 安全で円滑な駅周辺の交通環境を整備します
- 【方針2】 安全で利便性の高い駅前広場へと再生します
- 【方針3】 官民連携により、持続的な管理運営が  
可能な空間・体制をつくり出します
- 【方針4】 駅前地区とまちなかの活性化に貢献します
- 【方針5】 会津の玄関口にふさわしい  
景観形成を図ります



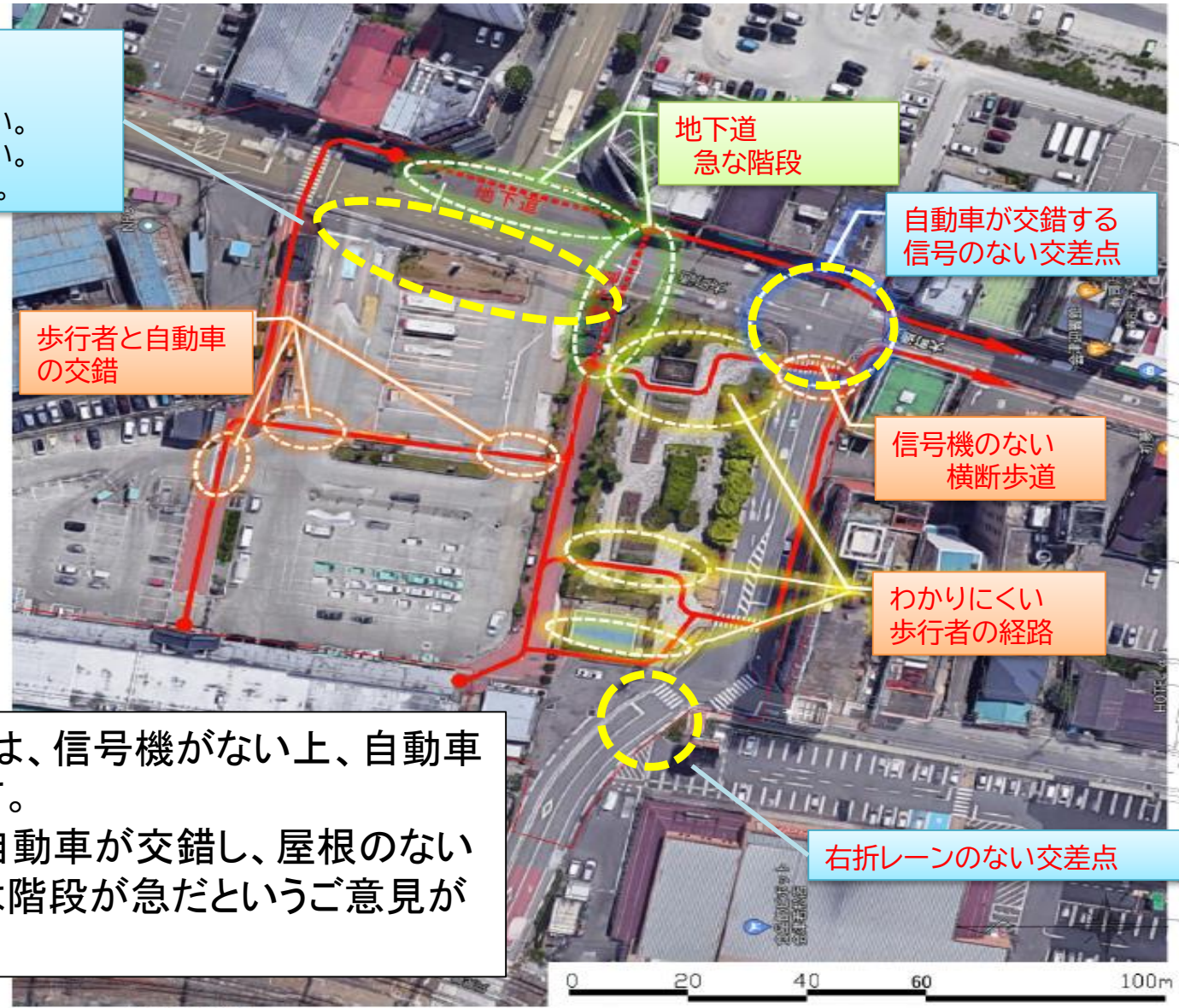
# 4. 道路の改良について

## 駅前広場および周辺道路の現況

【方針1】 交通環境

【方針2】 駅前広場

駅前交差点  
交差点が大きい。  
青信号時間が短い。  
交差点同士が近い。  
→渋滞の原因。



歩行者と自動車の交錯

地下道  
急な階段

自動車が交錯する  
信号のない交差点

信号機のない  
横断歩道

わかりにくい  
歩行者の経路

右折レーンのない交差点

大町通りの入口交差点は、信号機がない上、自動車と歩行者が交錯してます。  
駅前広場は、歩行者と自動車が交錯し、屋根のないバス乗り場や、地下道は階段が急だというご意見があります。

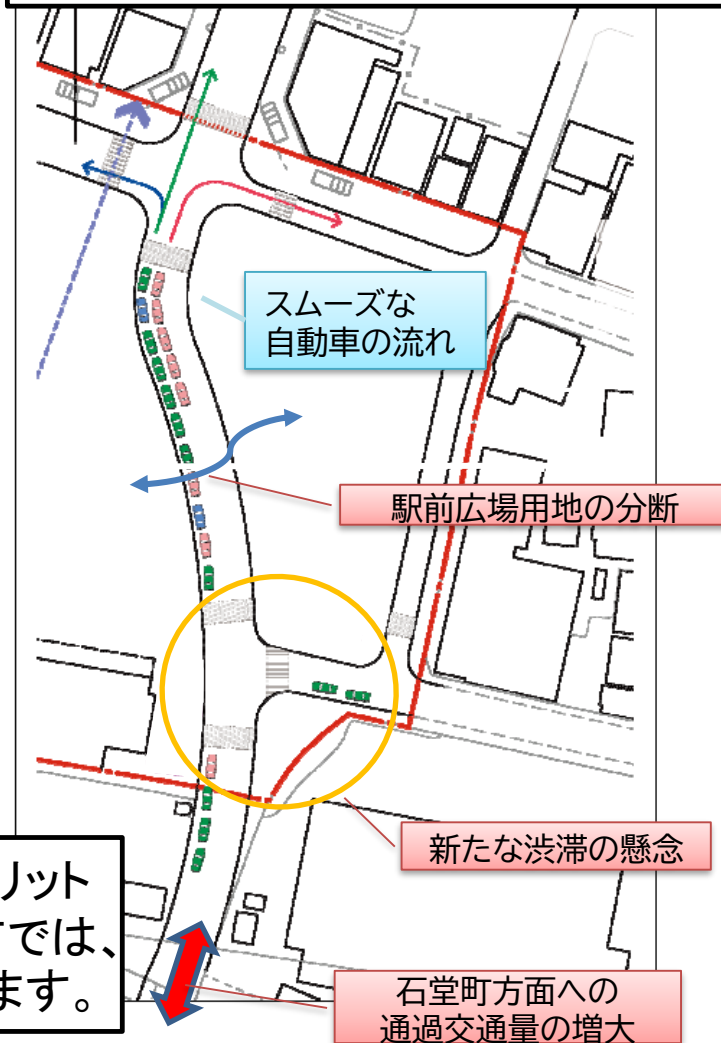
歩行者動線

# 4. 道路の改良について

【方針1】 交通環境 【方針2】 駅前広場

A案は  
今ある道路の形状を利用し、交差点を改良して安全確保、渋滞解消をしていきます。

B案は  
白虎通りと町北踏切を直接つなぐ道路によりスムーズな自動車の通行を図ります。





# 4. 道路の改良について

A案について検討を進めると、駅前交差点はT字にするなど、形状をシンプルにし、大町通りの入口の交差点は、主となる道路と接続する道路の形状にすることで安全が図られると考えています。

- 【方針1】 交通環境
- 【方針2】 駅前広場



※今後の基本設計等で道路の形状を決定していきます。

# 5. アンケートの実施

市では、駅前のイメージと、どういう施設が必要かについてアンケートを実施しました。  
約2,000人の方から回答いただきました。

**【方針4】  
活性化への貢献**

## ①実施概要、回答者属性

### ◆ アンケート調査の対象被験者

年齢： 13～99歳

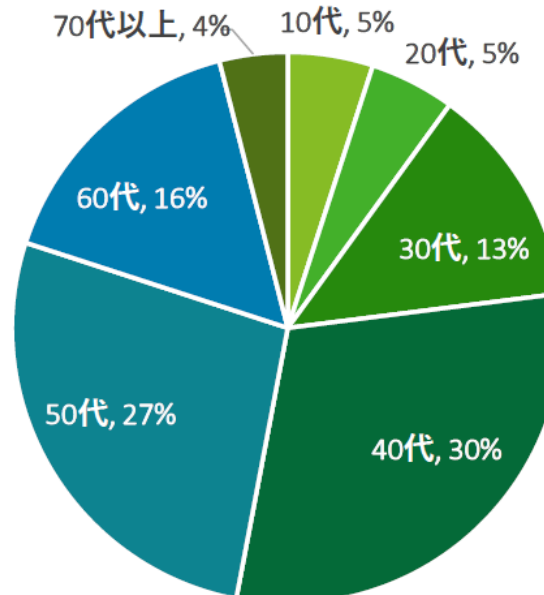
居住地域： 全国

対象条件： 会津若松駅前周辺に滞在経験※のあるNTTドコモ携帯所有者

回答者数： 2,013人

※滞在経験は、2018年5月以降～調査時点まで（2020年10月頃）を対象

### ◆アンケート調査回答者年齢割合



# 5. アンケートの実施

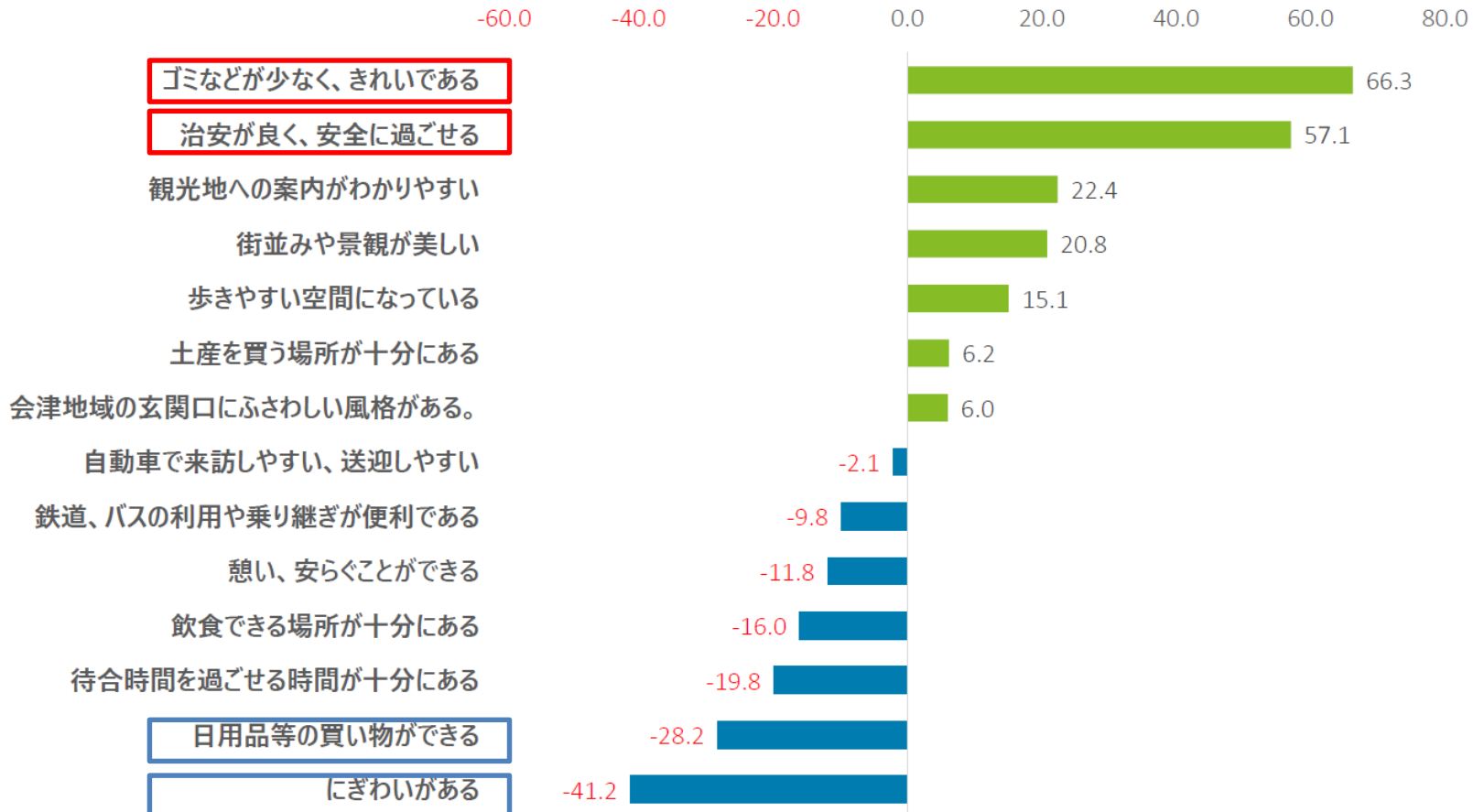
今の駅前のイメージは、

【方針4】  
活性化への貢献

きれいさや治安の良さなどに係る駅前のイメージの評価が高い一方で、にぎわいや買い物、待合時間、飲食などに係るイメージが低い点に特徴があります。

## 会津若松駅前のイメージ

単位：ポイント



※ ポイントは、「そう思う」及び「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計から、「そう思わない」及び「どちらかといえばそう思わない」と回答した割合のが合計を引いて算出した。



# 5. アンケートの実施

駅前に必要だと思う施設については、

**【方針4】  
活性化への貢献**

レストランカフェ、物販・商業施設、待合せやイベントスペースなどを必要とする意見が多く示されました。

## 駅前に必要だと思う施設(3つまで選択可)

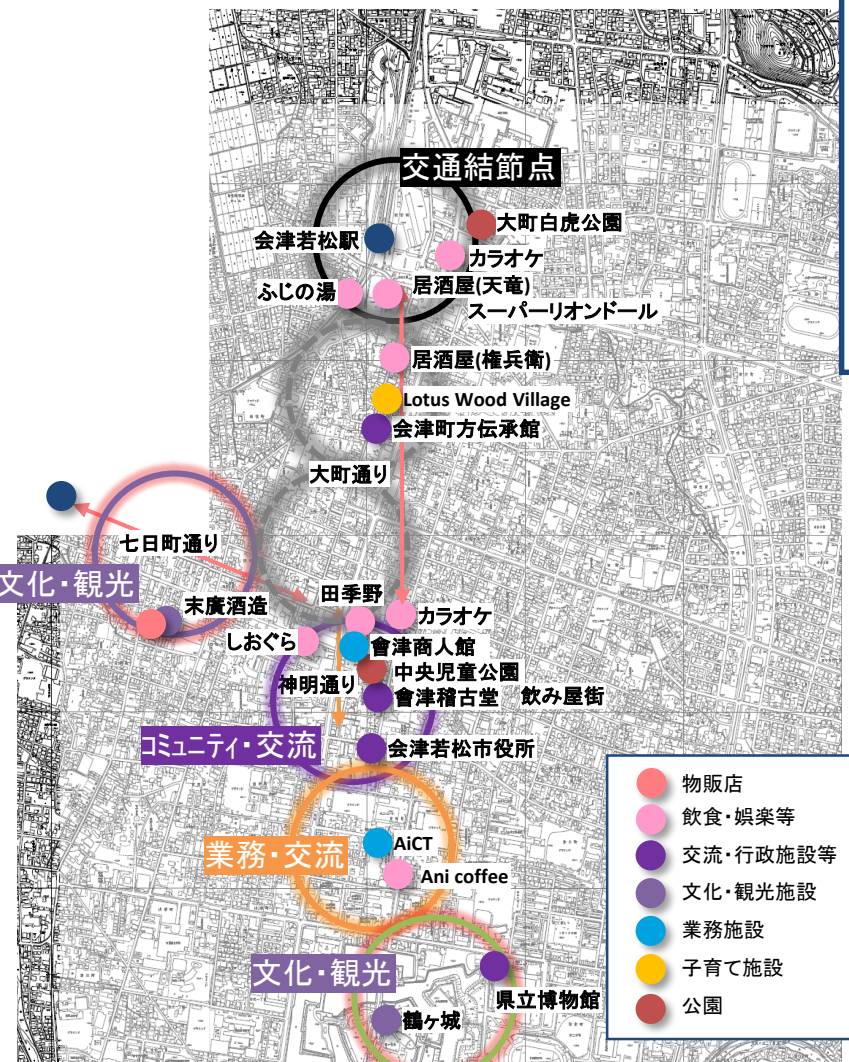


# 6. ワークショップの実施

あわせて、ワークショップで意見交換をしました。

**【方針4】  
活性化への貢献**

ワークショップでは、  
中心市街地や会津若松市全体の中での駅前の  
機能や役割について意見交換をしました。  
また、駅前と中心市街地をつなぐため、大町通りを  
中心に、新たな賑わいづくりについて検討しました。



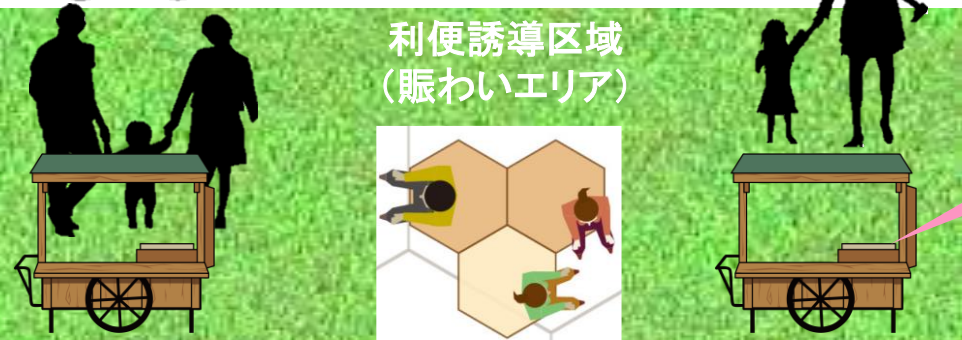
ディスカッションの様子 (グループ1・2)



ディスカッションの様子 (グループA)

# 7. 大町通りでの実証実験

現在、これまで多く意見のあった大町通りで、路面装飾や、車道を狭く見せる植栽等を置き、通過する自動車の速度を減速させ、さらに、歩行者の歩きやすい空間づくりや、人工芝やベンチなどを設置し、歩いて楽しい賑わいづくりの可能性について実証実験を行っております。



賑わい創出

路面装飾による賑わい演出 (+減速効果)



# 8. 導入機能についての整理

これまで、いただいたご意見を整理しますと、今後の駅前には、  
○利便性の高い「市内外へのアクセス機能」、  
○会津の文化等を発信する「情報集約・発信機能」  
○市民や来訪者が集える「滞在・コミュニティ形成機能」  
が求められると意見をいただきました。

## 駅前に求められる機能

### 市内外のアクセス拠点機能

- ・ターミナル機能
- ・多様なアクセス交通

例えば、  
安全なロータリー、駐車場、  
駐輪場、レンタサイクル、  
次世代交通

### 情報集約・発信機能

- ・多様な情報発信
- ・会津らしい店舗

例えば、  
交通、観光、飲食店、イベント発信  
チャレンジショップ、地酒居酒屋  
アンテナショップ

### 滞在・コミュニティ形成機能

- ・市民のたまり場
- ・学ぶ、働く場所

例えば、  
カフェ、学習スペース  
図書室、シェアオフィス

駅前の景観・デザインは、「温もり」「自然・農作物」「文化」を  
大切にすべきキーワードとして多くの意見をいただきました。

## 駅前景観のキーワード

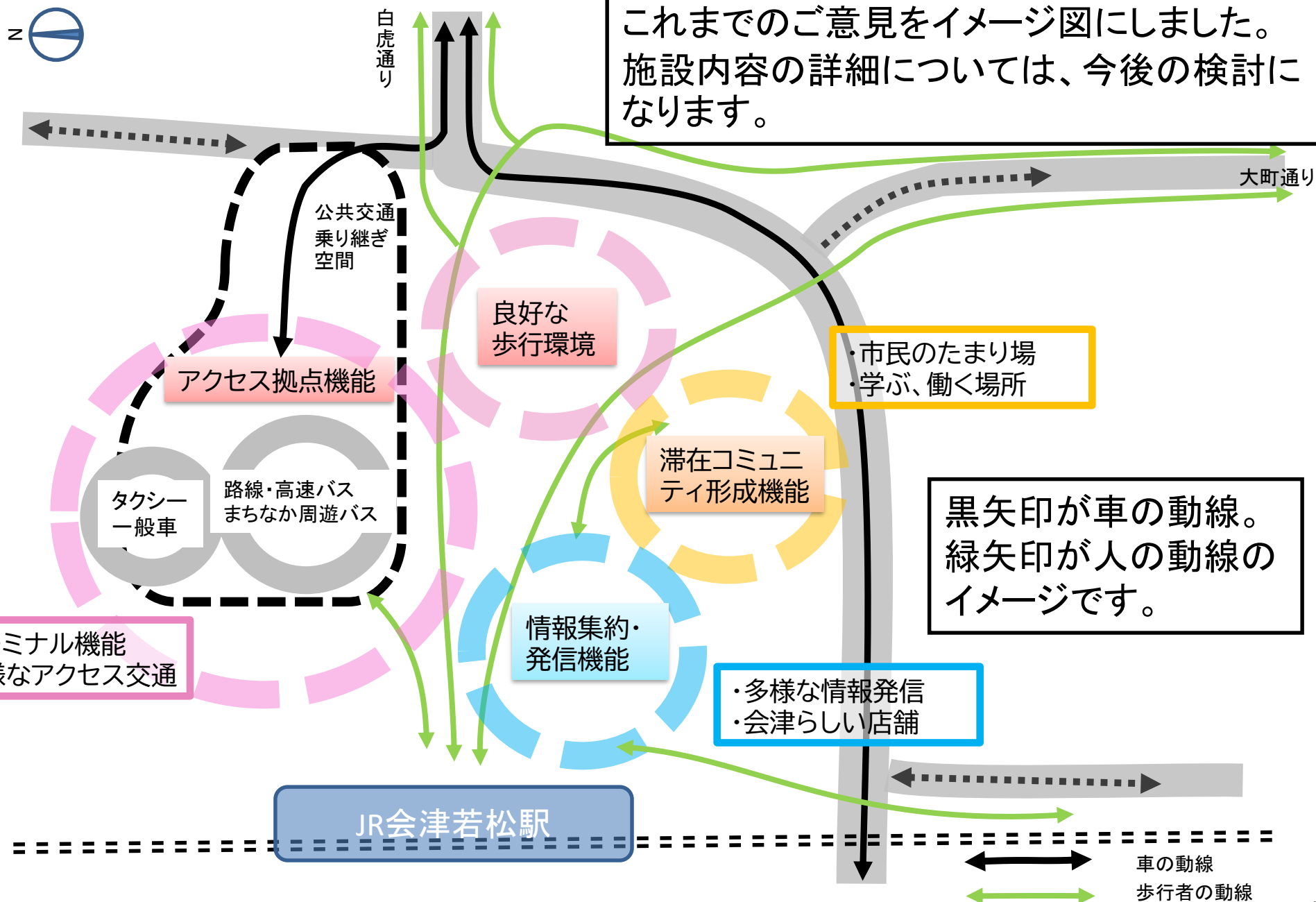
温もり

自然・  
農作物

文化(酒、温泉、  
蔵、漆器等)

# 9.会津若松駅前広場の整備イメージ

これまでのご意見をイメージ図にしました。  
施設内容の詳細については、今後の検討になります。



黒矢印が車の動線。  
緑矢印が人の動線の  
イメージです。

車の動線  
歩行者の動線

# 10.基本計画の策定

市では今年度、駅前事業の基本計画の策定を進めています。基本計画では、事業費や事業スケジュールなどを取りまとめてまいります。

## 会津若松駅前 都市基盤整備事業 基本計画書

- ・市民の皆さまのご理解
- ・関係事業者との合意形成

(仮)  
関係事業者との  
基本協定書

①事業手法

②計画図・イメージパース

③概算総事業費

④財源確保の方針

⑤事業スケジュール

⑥役割分担の整理

⑦広場活用の方針



# 11.事業のロードマップ

会津若松駅前整備に向けたロードマップは下記のとおりを予定しており、現在は、基本計画を策定していく段階であります。  
今後のスケジュール見通しについては、基本計画の中で取りまとめていきます。

